

2025 年度ラオス・カンボジアの電気事業者に対する受入研修の実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

平成 3 年度（1991 年）から「受入研修」として研修生をわが国に招くとともに、平成 4 年度（1992 年）から「現地セミナー」としてわが国の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

2025 年 5 月に、沖縄電力株式会社殿のご協力により以下のとおり「ラオス・カンボジア受入研修」を実施いたしました。

研 修 期 間	2025 年 5 月 21 日（水）～6 月 3 日（火）
研修テーマ	電力系統及び発電所の運用について
研 修 生	カンボジア 3 名 ラオス 3 名 計 6 名
受 入 機 関	一般社団法人 海外電力調査会 沖縄電力株式会社 電力広域的運営推進機関 イーレックス株式会社 株式会社 明電舎
研 修 内 容	・ 講義： 日本の電気事業の概要、メリットオーダーに基づいた運転計画作成方法、自動制御方法および物理機器要件、系統安定化システム（SSC）の概要について ・ 視察： 沖縄電力株式会社（中央給電指令所、吉の浦火力発電所） 電力広域的運営推進機関 イーレックス株式会社（中城バイオマス発電所） 株式会社 明電舎 太田事業所

